

事業報告書

【第5期】

自：令和2年4月1日

至：令和3年3月31日

公益財団法人 石井育英会

事業報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人 石井育英会

1. 事業

【財団運営の概況】

石井育英会は、公益認定後4年目を迎え35名の奨学生を抱える財団となり、学生の社会的な成長を支える場として核となる事業の拡大と充実に努めて参りました。奨学金給付事業は、経済的な理由で大学進学をあきらめてしまう学生に対する奨学・援助が目的であり、当財団の設立の中核にある事業であります。給付型奨学金の制度も整備される状況にありながらも、今だ減少しない個人破産やそれに派生する家庭崩壊などの問題の解決の一つとして民間に出来る社会貢献の裾野を広げて参る活動を続けております。令和2年度は学生主体運営の第一歩となる学生委員会を立ち上げ活動してきました。認知度を上げるためにもHPやSNS等媒体を利用して定期的に情報をアップするなど行いました。コロナ禍の状況だったため、公式な場での式や報告会などは行うことができませんでしたが、オンラインを利用し活動を実行することができております。

【奨学金事業】

令和2年度は第一期生5名、第二期生12名、第三期生4名、第四期生14名。計35名への奨学金給付を行いました。奨学金給付規程により給付一時停止が3件が発生しておりますが、月額50,000円として半年分の300,000円を7月と11月にそれぞれ支給し、今年度合計20,104,080円(内、交通費4,080円含む)の指定正味財産を給付型奨学金として給付を致しました。これについての原資には、寄付を充当いたしております。今後も30名前後の奨学生に給付をし続けていくためにも、事務局および学生が一丸となって運営と寄付募集の活動をおこなって参ります。

【その他の事業】

人間形成を学ぶ場としての「木鶏会」や、社会人としての経営力の基礎を学ぶ場として「MG研修」に毎年参加しておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策により「MG研修」は実施されておられません。「木鶏会」についてはオンライン実施により奨学生も参加しております。学生の社会勉強のみならず社会人の皆さんが財団の奨学生との触れ合いの中で影響を受けられるという喜ばしい成果も生み出しております。さらに、財団の運営について奨学生の意見を取り入れ、事務局と学生と一緒に運営することにより多くの活動を実施できており、本年度初の財団発起研修をオンラインにて実施することができております。奨学生だけでなく、講師の方にも有意義な時間だったと好評いただきました。

2. 資金調達等の状況

【資金調達の状況】	公益事業用に寄付を受けた財産	114,108,026 円
-----------	----------------	---------------

今年度は86名の団体・個人の皆様よりご寄付いただきました。皆様のご寄付により支えられてきました。この場をお借りし心よりのお礼を申し上げます。

財団運営に関する基本的な資金については基金の運用益を充てていきますが、より広い寄付を募るための活動も計画しております。この点は資金調達だけでなく、財団の認知度を上げる意味もあり、HPやSNS、ポスター、チラシ等メディア媒体を使った方法を駆使することで実現致します。

【設備投資】

- ① 重要な固定資産の取得
該当なし
- ② 重要な設備の新設、増設
該当なし
- ③ 重要な固定資産の売却、除却、滅失等
該当なし

【令和2年度の財産及び損益の状況】

経常収益	21,302,646 円
評価損益等調整前当期経常増減額	29 円
当期経常増減額	29 円
正味財産期末残高	525,977,048 円

【重要な契約に関する事項】

契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約の概要
該当なし				

【職員に関する事項】

令和2年3月31日現在における事務局員は以下のとおりです。

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
代表理事	石井 雄	R1.8.5	運営・統括	三和ホールディングス社員
事務局長	浦田 征彦	H30.1.1	運営補佐・事務統括	三和ホールディングス社員
事務局員	石井 芳栄	R1.9.1	運営補佐・事務	三和ホールディングス社員
事務員	松本 友里	H30.1.1	会計・支払	三和ホールディングス社員

【役員会等に関する事項】

① 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
R2.6.5	事業報告・決算報告等の承認	可決
R3.3.16	石井育英会奨学基金の財産の買換えの件	可決
R3.3.26	事業計画・収支予算等の承認	可決

② 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
R2.6.26	事業報告・決算報告等の承認	可決

③ 届出事項

届出年月日	届出事項（届出先）
R2.8.15	変更登記申請／理事・評議員 再任および変更（福岡法務局）
R3.3.17	租税特別措置法第40条第5項第2号の規定による特定買換資産の届出書（博多税務署）

【許可、認可、承認等に関する事項】

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備 考
該当なし			

3. 役員等に関する事項

令和3年3月31日現在における役員、評議員は以下のとおりです。

役 職	氏 名	常勤・非常勤	報酬の有無	役 職
代表理事	石井 雄	非常勤	無	三和ホールディングス(株) 代表取締役副社長
理事	宮崎 淳二	非常勤	〃	宮崎淳二税理士事務所 税理士
理事	山口 淳一	〃	〃	税理士法人YCA 代表社員
理事	阿比留 正弘	〃	〃	福岡大学 経済学部 教授
理事	木村 政信	〃	〃	日本サンダイン株式会社 代表取締役社長
評議員	石井 清悟	非常勤	無	三和ホールディングス(株) 代表取締役社長
評議員	川本 惣一	〃	〃	西日本シティ銀行 代表取締役副頭取
評議員	五島 久	〃	〃	福岡銀行 取締役専務執行役員
評議員	田邊 俊	〃	〃	田邊法律事務所 弁護士
監事	森 大介	非常勤	無	株式会社ドーガン 代表取締役

附 属 明 細 書

公益財団法人石井育英会

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

貸借対照表

令和3年3月31日現在

公益財団法人石井育英会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	315,837	183,379	132,458
流動資産合計	315,837	183,379	132,458
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
現金預金	165,390,124	151,764,603	13,625,521
石井育英会奨学基金	280,951,734	0	280,951,734
投資有価証券	76,110,000	163,500,000	△ 87,390,000
特定資産合計	522,451,858	315,264,603	207,187,255
(3) その他の固定資産			
一括償却資産	0	0	0
ソフトウェア	226,353	341,763	△ 115,410
その他の固定資産合計	226,353	341,763	△ 115,410
固定資産合計	525,678,211	318,606,366	207,071,845
資産合計	525,994,048	318,789,745	207,204,303
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	17,000	0	17,000
流動負債合計	17,000	0	17,000
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	17,000	0	17,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	244,500,124	154,764,584	89,735,540
受贈投資有価証券等	280,951,734	163,500,000	117,451,734
指定正味財産合計	525,451,858	318,264,584	207,187,274
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	522,451,858	315,264,603	207,187,255
2. 一般正味財産	525,190	525,161	29
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	525,977,048	318,789,745	207,187,303
負債及び正味財産合計	525,994,048	318,789,745	207,204,303

財務諸表に対する注記

公益財団法人石井育英会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 改正平成21年10月16日内閣府公益認定当委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

「満期保有目的の債権並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券」であり、決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(4) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

一括償却資産 ・・・・ 3年均等償却

無形固定資産 ・・・・ 定額法

(5) 引当金の計上基準

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
現金預金	151,764,603	113,757,233	100,131,712	165,390,124
石井育英会奨学基金	0	280,951,734		280,951,734
投資有価証券	163,500,000	80,000,000	167,390,000	76,110,000
小計	315,264,603	474,708,967	267,521,712	522,451,858
合計	318,264,603	474,708,967	267,521,712	525,451,858

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
現金預金	3,000,000	3,000,000	0	0
小 計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
現金預金	165,390,124	165,390,124	0	0
石井育英会奨学基金	280,951,734	280,951,734	0	0
投資有価証券	76,110,000	76,110,000		
小 計	522,451,858	522,451,858	0	0
合 計	525,451,858	525,451,858	0	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりとなっている。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
一括償却資産	138,240	138,240	0
ソフトウェア	577,050	350,697	226,353
合 計	715,290	488,937	226,353

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金の及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
石井育英会奨学基金	0	280,951,734	0	280,951,734
基金計	0	280,951,734	0	280,951,734
合 計	0	280,951,734	0	280,951,734

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりとなっている。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	20,131,712
経常外収益への振替額	
該当なし	
合 計	20,131,712

14. 減損損失関係

該当なし。

15. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

16. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし。

17. 重要な後発事象

該当なし。

18. その他

該当なし。

附 属 明 細 書

公益財団法人石井育英会

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人石井育英会

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	29	19	10
基本財産受取利息	29	19	10
特定資産運用収益	817,736	838,917	△ 21,181
特定資産受取利息	405,300	838,917	△ 433,617
特定資産売却益	412,436	0	412,436
受取寄付金	20,484,712	15,420,505	5,064,207
指定正味財産振替額	20,131,712	5,069,505	15,062,207
受取寄付金	353,000	10,351,000	△ 9,998,000
雑収益	169	446	△ 277
有価証券運用益	0	0	0
受取利息	169	446	△ 277
経常収益計	21,302,646	16,259,887	5,042,759
(2) 経常費用			
事業費	20,209,361	14,751,903	5,457,458
支払奨学金	20,104,080	14,550,000	5,554,080
奨学生懇親会費	46,255	54,599	△ 8,344
旅費交通費	0	34,900	△ 34,900
通信運搬費	0	31,744	△ 31,744
消耗品費	26,477	9,110	17,367
会議費	759	14,688	△ 13,929
雑費	31,790	56,862	△ 25,072
管理費	1,093,256	1,507,965	△ 414,709
業務委託費	256,300	289,300	△ 33,000
広告宣伝費	0	484,000	△ 484,000
旅費交通費	1,800	1,940	△ 140
減価償却費	115,410	135,117	△ 19,707
通信運搬費	135,071	124,760	10,311
消耗品費	197,499	87,606	109,893
賃借料	98,556	97,662	894
租税公課	2,440	24,740	△ 22,300
修繕費	0	0	0
会議費	0	8,883	△ 8,883
雑費	286,180	253,957	32,223
経常費用計	21,302,617	16,259,868	5,042,749
当期経常増減額	29	19	10
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
投資有価証券受贈益振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産減損損失	0	0	0
特定資産減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	29	19	10
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	29	19	10
一般正味財産期首残高	525,161	525,142	19
一般正味財産期末残高	525,190	525,161	29
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	113,755,026	24,790,821	88,964,205
石井育英会奨学金基金資産売却益	6,607,534	0	6,607,534
特定資産評価損益等	106,956,426	△ 236,998,317	343,954,743
一般正味財産への振替額	△ 20,131,712	△ 5,069,505	△ 15,062,207
当期指定正味財産増減額	207,187,274	△ 217,277,001	424,464,275
指定正味財産期首残高	318,264,584	535,541,585	△ 217,277,001
指定正味財産期末残高	525,451,858	318,264,584	207,187,274
III 正味財産期末残高	525,977,048	318,789,745	207,187,303

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人石井育英会

(単位：円)

科 目	公 益 目 的 事 業		法人会計	内部取引 消 去	合 計
	奨 学 金 給 付 事 業	小 計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用収益	0	0	29		29
基本財産受取利息	0	0	29		29
特定資産運用収益	817,736	817,736	0		817,736
特定資産受取利息	405,300	405,300	0		405,300
特定資産売却益	412,436	412,436	0		412,436
受取寄付金	19,391,625	19,391,625	1,093,087		20,484,712
受取寄付金	0	0	353,000		353,000
指定正味財産振替額	19,391,625	19,391,625	740,087		20,131,712
雑収益	0	0	169		169
受取利息	0	0	169		169
経常収益計	20,209,361	20,209,361	1,093,285		21,302,646
(2) 経常費用					
事業費	20,209,361	20,209,361	0		20,209,361
支払奨学金	20,104,080	20,104,080	0		20,104,080
奨学生懇親会費	46,255	46,255	0		46,255
旅費交通費	0	0	0		0
通信運搬費	0	0	0		0
消耗品費	26,477	26,477	0		26,477
会議費	759	759	0		759
雑費	31,790	31,790	0		31,790
管理費	0	0	1,093,256		1,093,256
業務委託費	0	0	256,300		256,300
広告宣伝費	0	0	0		0
旅費交通費	0	0	1,800		1,800
減価償却費	0	0	115,410		115,410
通信運搬費	0	0	135,071		135,071
消耗品費	0	0	197,499		197,499
賃借料	0	0	98,556		98,556
租税公課	0	0	2,440		2,440
修繕費	0	0	0		0
会議費	0	0	0		0
雑費	0	0	286,180		286,180
経常費用計	20,209,361	20,209,361	1,093,256		21,302,617
当期経常増減額	0	0	29		29
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	0	0	29		29
一般正味財産期首残高	0	0	525,161		525,161
一般正味財産期末残高	0	0	525,190		525,190
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	104,667,026	104,667,026	9,088,000		113,755,026
特定資産評価損益等	106,956,426	106,956,426	0		106,956,426
石井育英会奨学金資産売却益	6,607,534	6,607,534	0		6,607,534
一般正味財産への振替額	△ 19,391,625	△ 19,391,625	△ 740,087		△ 20,131,712
当期指定正味財産増減額	198,839,361	198,839,361	8,347,913		207,187,274
指定正味財産期首残高	315,044,862	315,044,862	3,219,722		318,264,584
指定正味財産期末残高	513,884,223	513,884,223	11,567,635		525,451,858
IV 正味財産期末残高	513,884,223	513,884,223	12,092,825		525,977,048

財務諸表に対する注記

公益財団法人石井育英会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 改正平成21年10月16日内閣府公益認定当委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

「満期保有目的の債権並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券」であり、決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(4) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

一括償却資産 ・・・・ 3年均等償却

無形固定資産 ・・・・ 定額法

(5) 引当金の計上基準

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
現金預金	151,764,603	113,757,233	100,131,712	165,390,124
石井育英会奨学基金	0	280,951,734		280,951,734
投資有価証券	163,500,000	80,000,000	167,390,000	76,110,000
小計	315,264,603	474,708,967	267,521,712	522,451,858
合計	318,264,603	474,708,967	267,521,712	525,451,858

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
現金預金	3,000,000	3,000,000	0	0
小 計	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
現金預金	165,390,124	165,390,124	0	0
石井育英会奨学基金	280,951,734	280,951,734	0	0
投資有価証券	76,110,000	76,110,000		
小 計	522,451,858	522,451,858	0	0
合 計	525,451,858	525,451,858	0	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりとなっている。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
一括償却資産	138,240	138,240	0
ソフトウェア	577,050	350,697	226,353
合 計	715,290	488,937	226,353

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金の及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
石井育英会奨学基金	0	280,951,734	0	280,951,734
基金計	0	280,951,734	0	280,951,734
合 計	0	280,951,734	0	280,951,734

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりとなっている。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	20,131,712
経常外収益への振替額	
該当なし	
合 計	20,131,712

14. 減損損失関係

該当なし。

15. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

16. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし。

17. 重要な後発事象

該当なし。

18. その他

該当なし。

附 属 明 細 書

公益財団法人石井育英会

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

公益財団法人石井育英会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使途目的等	金額
(流動資産)				
	小口現金		運転資金として	3,286
	預金	普通預金 福岡銀行 渡辺通支店	運転資金として	312,503
	預金	普通預金 福岡銀行 渡辺通支店	運転資金として	48
流動資産合計				315,837
(固定資産)				
基本財産	預金	普通預金 福岡銀行 渡辺通支店	法人会計	3,000,000
特定資産	預金	当座預金 UBS銀行	公益目的事業	20,585,919
	預金	普通預金 西日本シティ銀行 渡辺通支店	公益目的事業	131,582,927
	預金	普通預金 西日本シティ銀行 渡辺通支店	法人会計	11,567,635
	預金	普通預金 大和証券ネクスト銀行	公益目的事業	1,653,643
	投資有価証券	外国債券 2件	公益目的事業	76,110,000
	石井育英会奨学基金資産	株式会社TATERU 1,420,400株	公益目的事業	265,667,800
	石井育英会奨学基金資産	SMBC日興証券	公益目的事業	15,283,934
その他の固定資産	ソフトウェア	公益会計ソフト	公益目的事業及び法人会計の共有財産	226,353
固定資産合計				525,678,211
資産合計				525,994,048
(流動負債)				
	未払金	従業員 経費精算	法人会計	17,000
流動負債合計				17,000
(固定負債)				
	該当なし			
固定負債合計				0
負債合計				17,000
正味財産				525,977,048